

【ポスター発表】

知的障害者への情報提供媒体の国際比較からの考察
—「わかりやすい」情報提供の実現のために—

淑徳大学短期大学部 打浪 文子 (7714)

キーワード3つ: 知的障害 LL (lättläst) 当事者性

1. 研究目的

視覚・聴覚等の感覚器の障害に対する「情報保障」——社会生活におけるさまざまな情報の受発信を保障すること——は情報通信技術の進展とともに広がりつつあるが、言語やコミュニケーションに難しさを抱える人々はさらなる情報格差に取り残されつつある。そこで本報告では「わかりやすい」文字情報による情報伝達に着目し、これらに関し先進的な動きのあるスウェーデンと国内の比較を行うことを通じて、今後の国内における「わかりやすい」情報提供の具体的なあり方の検討に資するものとする。

2. 研究の視点および方法

知的障害者等を対象に発行されている情報保障のための媒体比較を行う。スウェーデンの「やさしくよめる本センター (Centrum för lättläst, 以下 LL センター)」が発行する「わかりやすい」文字情報で記された新聞『8SIDOR』と、(福)全日本手をつなぐ育成会が2014年3月まで発行してきた「みんなが読める新聞『ステージ』」である。スウェーデンの情報提供の実態については、本研究の科研費の研究代表者である角谷英則が行った2012年の LL センターへの聞き取り調査による。『ステージ』に関しては、報告者の『ステージ』編集会議への参与観察と、2012年に実施した『ステージ』編集部への聞き取り調査による。

3. 倫理的配慮

日本社会福祉学会研究倫理指針に従う。なお『ステージ』に関する筆者の調査については、調査当時の所属機関の倫理審査委員会に諮り承認を受けている。

4. 研究結果

スウェーデンの『8SIDOR』は、1984年に LL センターによって、ストックホルムにおいて創刊された週刊のスウェーデン語の新聞である。知的障害者が日常的にニュースをよむことができる媒体を提供することで、「すべての人々の社会参加と民主主義」を実現することがその目的としてかけられている。発行元の LL センターは年に1800万クローネ(1SEK = 12~15円程度)という多額の公的補助を得ており、かつ年25冊程度の LL ブックの出版によりそれと同額程度の自己収入がある。同紙編集には5人の専従者がいる。紙面は、ニ

ユース通信社から購入された記事と写真に加えて若干の独自ニュースからなり、文章やレイアウトが容易に理解できるよう配慮されている。内容は国際関係や経済が中心である。

一方、『ステージ』は（福）全日本手をつなぐ育成会により1996年に創刊された新聞の体裁をとる定期刊行物である（現在休刊中）。『8SIDOR』の影響をうけての創刊であった。当事者に情報を届けることに加え、当事者支援的な意義を有している。『ステージ』は季刊誌であるため、マスコミによる非LL紙の代替メディアになりうるような紙面構成ではなく、暮らしや仕事をテーマにした当事者のニーズに沿ったものを取り上げられる傾向にある。発行に際して外部から補助金を受けていた。編集委員として知的障害のある当事者が継続的にかかわっていたという特徴を持つ。

5. 考察

情報保障においても、日本・スウェーデン間の社会保障の充実度の差が如実にあらわれており、『8SIDOR』なみの「わかりやすい」情報提供を実施することが情報保障の福祉政策上の課題となるように思われる。しかし『8SIDOR』は、情報保障の当事者性という視点から見たときに、『ステージ』と比較して比重が浅い点が指摘できる。当事者性の確保は前者においても意識されているが、前者は年に一度知的障害者の当事者団体から意見聴取を行うのみであり、当事者は通常の編集過程からは排除されている。これに対し『ステージ』は知的障害のある編集委員が中心になって取材を行うなど、編集の核に当事者が位置しているゆえに当事者のニーズに寄りそった情報提供となっている。この点を重視しつつ、今後の「わかりやすい」情報提供のための制度を整える必要がある。

謝辞

本研究は平成24～26年度日本学術振興会学術研究助成基金(基盤研究(c))「スカンディナヴィアにおける人権擁護システムとしての情報保障制度の実証研究」(課題番号:24530777, 研究代表者:角谷英則, 研究分担者:打浪文子)の成果の一部である。記して謝する。

主要参考文献

- かどやひでのり, 打浪文子「情報保障における当事者性——情報保障媒体の日瑞比較」日本言語政策学会第15回記念大会, 桜美林大学, 2013年6月
- Karin M Wennström (1995), *Å andras vägnar, LL-boken som litteratur-, kultur- och handikappolitiskt experiment. En kommunikationsstudie*, Linköping
- Ann Marie Lindman et al. (2008), *Tips från omsorgen, Åtta sidor skriftserien*, Stockholm
- 野沢和弘 (2006)『わかりやすさの本質』日本放送出版協会
- 打浪文子, かどやひでのり「知的障害者向け機関誌『ステージ』——当事者性からみる情報保障」障害学会, 於:早稲田大学, 2013年9月